

Yukiko's Aroma News

AIA (Alliance of international aromatherapist) ニュースレター 2018 年冬号に掲載されている論文について、アブストラクトと本文より抜粋要約してご紹介いたします。

The Effect of Aromatherapy on Anxiety in Patients(Nephro-Urology Monthly 2016 September;8(5):e38347)
「患者の不安に対するアロマセラピーの効果」

末期の腎疾患患者が持つ、もっとも多い精神的な問題は不安であると言われている。不安の軽減のために多くの国でアロマセラピーの使用が著しく増えてきていることが報告されている。

今回、人工透析患者の不安に対するローズウォーターの香りの吸引の効果測定し検証することを目的に研究を行った。
この研究は無作為化臨床研究であり 2014 年に Dirjand Vail-Asr hospital の透析センターで実施された。46 名の患者が無作為にトリートメント群とコントロール群に分けられた。対象者は週に 2 回以上 6 か月以上透析治療を受けている患者。不安の評価には STAI が使用された。対象者の年齢、性別、結婚をしているか未婚か、教育や仕事、臨床的特徴などが調査されたが、2 群には、それらに統計的に著しい差異はなかった。

トリートメント群は 3 滴のローズウォーターを綿のハンカチに滴下したものを透析前日の就寝前と透析が始まる前に 15-20 分間通常の呼吸で吸引することとした。介入は 4 週間継続され、コントロール群は何も受けなかった。質問は両方のグループについて、介入前、2 週目の最後、4 週目の最後いずれも介入の後に実施された。

トリートメント群は、平均の不安状態が 47.47±7.68 から 4 週目の 37.1±6.5 へと著しく減少したが、コントロール群には変化が見られなかった。t 検定の結果もトリートメント群とコントロール群の平均状態不安の間に著しい差があることを示した。

またトリートメント群の特性不安も介入前の 49.65±13.88 から 4 週目の 42.91±10.1 へと減少が見られたが、コントロール群には統計的な変化が見られなかった。t 検定の結果も介入後 4 週間の計測においてトリートメント群とコントロール群の平均特性不安に著しい差があることを示した。なお、介入前後の特性不安スコアの平均変化は性別、年齢、教育、結婚しているか否か、透析の原因疾患、透析の継続期間とは無関係であった。

透析を受ける患者さまへのケアとしてのアロマセラピーについてご質問を受けることがありますが、吸引という簡単な方法で、またローズウォーターの香りという微香で、効果があったということで、かならずしもアロママッサージをしなくても、患者さまのためにできるケアを考えて、実践すれば役に立つことをあらためて感じた研究でした。

HCPS 認定リフレクソジスト養成コース

このコースでは、心身のアセスメント(状況把握)としてすぐれた技法である英国式リフレクソロジーを、概念・技能ともに実践的に学びます。認定取得者には、HCPS からの認定証が授与されます。
※当コース受講には、解剖生理学の知識を要します。
※認定試験受験は、任意です。
※認定獲得には、試験合格後のケーススタディを必要とします。

日程 2019年5月4日(土)、5月5日(日)、6月8日(土)、6月9日(日)
1日目の日も 10:00~19:00 (昼休憩1時間)
試験日:7月7日(日)

場所 HCPS 名古屋校(名古屋 久屋大通駅)
講師 吉田一江先生(HCPS 認定臨床アロマセラピスト・リフレクソジスト)
受講料 JCAA 会員 ¥86,400(20%OFF)税込 ※教材費含む
HPS 在学生 ¥97,200(10%OFF)税込 ※教材費含む
外部生 ¥108,000 税込 ※教材費含む
認定試験料は ¥16,200 別途必要です。

人数 8名限定 ※最少開校人数に満たない場合は開催を見合わせる可能性があります
申込 hope@hcpro.jp までご連絡ください
締切 4/20(土)まで(定員に達し次第、募集を終了します。)

臨床で役立つフェイシャルトリートメント講座

7月~8月に開催予定(開催場所:HCPS 神戸本校)

場所 HCPS 神戸本校
講師 西田ミチ子先生
詳細(日程)決まり次第、HCPS のホームページにてご案内いたします。

福岡校が開校します!

2019年9月に福岡校が開校します!!
ご興味のあるお知り合いの方、おられましたらお知らせください。
詳しい日程については、HCPS のホームページにてご案内いたします。

M テクニック® プラクティショナーコース 2019 年各地の開催スケジュールが決定、受講生募集中です!

臨床や介護の現場でアロマ
マッサージができないよう
な重篤な状態の方にも使える
手技を学びたい

現場ではオイルや香りを
使いにくい、衣服の着脱が
困難な患者さまに何かここ
ちよいケアを提供したい

子どもへのタッチケアを
学びたい

今以上にもっと、気持ち
よいマッサージができる
ようになりたい。

リズムを意識して、より
こころよく触られるよう
にしたいと考えている

臨床現場では「アロママッサージ」と「M テクニック」を、その方の状態に応じて使い分けたり、組み合わせたりして使っていきます。

あらためてタッチの効果を感じていただける機会になると思います。

M テクニック® の詳細、お申込みはホームページ (https://hcpro.jp/mtec/) をご覧ください。

M テクニック® の Facebook・Instagram ができました

@mtechniquejapan いいね・記事のシェア!
お願いします!

@mtechniquejapan いいね・フォロー
お願いします!

Kobe Aroma Company からのお知らせ

Nature's gift より「ホーウッド精油」「ベルガモットミント精油」販売!

みなさんこんにちは。Kobe Aroma Company です。
ホリスティックケアプロフェッショナルスクールの精油教材「Nature's gift」より、新商品が登場しました!
単体でもとても良い香りですが、他の精油とも大変ブレンドしやすい香りです。
また、臨床現場でも安心してお使いいただける安全な精油です。

ホーウッド精油<とにがく良い香り!>



学名: Cinnamomum camphora ct. linalool
科名: クスノキ科
抽出方法: 水蒸気蒸留法
抽出部位: 木部

ウッディーなトーンの中に、明るく爽やかなフローラル調を含んだ香りです。気分が落ち込んでいるときややる気が出ないとき、気分を高揚させて、明るく前向きな気持ちを取り戻させてくれます。リナロールを 90% 以上含んでおり、抗菌性が高いといわれています。※ホーウッド精油は、「ハラの木」として多くの人に愛されるローズウッド精油の代替品として一般的です。(ローズウッドは、資源減少が大変進んでおり、植物保護の観点から世界的に精油の生産、使用は中止する流れとなっています。)

ベルガモットミント精油<希少精油!>



学名: Mentha × citrata
科名: シソ科
抽出方法: 水蒸気蒸留法
抽出部位: 全草

ベルガモットとミントを掛け合わせたらなすっきりとした爽やかな香りです。ベルガモットとは違う植物ですが、リモネン、リナリルアセテート、リナロールが豊富に含まれており、ベルガモットのような香りを感じさせてくれるのが特徴です。

次号のお知らせ

次号の aromapio 第 13 号は 6 月発行の予定です。事務局では aromapio に掲載する記事を募集しています。ケアルーム情報、ご自身の活動報告、イベントの告知等、募集しています。お送り頂く記事は、メール info@jcaa.net にて件名を「aromapio 記事」としてお送りください。第 13 号の記事の締切日は、2019 年 5 月 31 日(金)

aromapio

アロマピオ

第 12 号

日本臨床アロマセラピスト協会

ご挨拶

立春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。2015 年の設立から早いもので 4 月に 5 年目を迎えます。会員数は 250 名となりました。(2019 年 1 月 31 日時点) 今後とも一人でも多くの方の「生きること」を支えるため、またアロマセラピーの普及と実践の推進、アロマセラピーに関する研究の活性化を目指していきましょう。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

次年度(JCAA 会員・JCAA アロマセラピスト保険)更新のお知らせ

次年度(2019年4月1日~2020年3月31日)の JCAA 会員更新、JCAA アロマセラピスト保険の更新時期となりました。(アロマセラピスト保険満了期間は、2019年4月1日、次年度は、2019年4月1日~2020年4月1日)更新について、会員様へは封書・メールにてご連絡させていただきます。ご確認して頂きまして、お手続き宜しくお願いいたします。ご不明な点は事務局までお問合せください。

アンケートご協力をお願い

JCAA 協会員様に活動状況に関するアンケートを取らせていただきたいと思います。この場で是非リクエストをお伝えください! アンケートの回答はインターネットで受付けております。

<回答方法>

- ① スマホカメラで、下の QR コード読み取っていただく。
- ② JCAA の公式 HP より「アンケート」のリンクへ飛んでいただく。
- ③ ①②共に、難しい場合は、事務局にご連絡ください。



2019 年度の活動予定(上半期:4月~9月)

4月	13日(土) 講演会(東京)	7月	17日(水) ボランティア活動・はっぴーの家
	17日(水) ボランティア活動・はっぴーの家		26日(金) ボランティア活動・千束
	24日(水) ボランティア活動・ジョイフル千種		27日(土) ボランティア活動・ごきその杜
	26日(金) ボランティア活動・千束		
5月	15日(水) ボランティア活動・はっぴーの家	8月	21日(水) ボランティア活動・はっぴーの家
	24日(金) ボランティア活動・千束		23日(金) ボランティア活動・千束
	25日(土) ボランティア活動・ごきその杜		24日(土) ボランティア活動・ごきその杜
	31日(金) 第 27 回 症例検討会 (@HCPS 神戸本校)		28日(水) ボランティア活動・ジョイフル千種
6月	◆5月中 カモミール収穫体験ツアー (兵庫県・香寺ハーブガーデン)	9月	18日(水) ボランティア活動・はっぴーの家
	19日(水) ボランティア活動・はっぴーの家		27日(金) ボランティア活動・千束
	22日(土) ボランティア活動・ごきその杜		28日(土) ボランティア活動・ごきその杜
	26日(水) ボランティア活動・ジョイフル千種		

《アロママッサージプラクティショナーセミナー》
開催予定地区: 東京・名古屋・神戸
2019 年度 / 上半期の活動予定です。
日程が記載されている行事は決定です。
詳細は随時ホームページにてご案内いたします。

卒業後も「自分らしく生きる」ことを支えるために

月に一度のお楽しみ!!



ボランティア活動では、アロママッサージに必要なブレンドオイルは JCAA にてご用意しています! ボランティア活動への参加は初めてという方、各活動場所ともに担当者が引率いたしますのでご安心下さい。参加申込はホームページにて受付中です! 皆様のご参加お待ちしております。

第 5 回

JCAA 総会 ~生をみつめる魂のケア~

日程 2019年6月30日(日)
時間 10時~17時
会場 AP 横浜駅西口(神奈川県横浜市)
参加費 5,000 円(税込)
申込 ホームページにて受付中

特別講演

保坂 隆 先生(保坂サイコソノロジー・クリニック院長/精神腫瘍科)
佐々木 慧瞳 先生
(音羽山観音寺福祉職/奈良県総合医療センターがんサポートチーム心理士、
西奈良中央病院緩和ケア病棟臨床宗教師)

※プログラム内容等の詳細については決まり次第、HP、Facebook、メールにてご案内いたします。

ウィメンズセンター大阪の活動より

2018年11月10日開催

毎年10月11日は「国際ガールズデー」毎年この日には世界中で女の子たちが自分らしく生きていくための権利を呼びかけるイベントが開催されています。

AHCP卒業生（生魚かおりさん）が活動するウィメンズセンター大阪主催「第2回 Girls Festival」が開催されました。

女の子たちによるダンスパフォーマンス、婦人科ドクターによる女性のからだについてのお話し、護身術、アロマのお話し、神話や民話に出てくる女の子をモデルに執筆された「日本のヤバい女の子」の著者：はらだ有彩さんのトークと盛りだくさんの内容でした。

第2回もJCAA会員様にご協力を願ひ、アロマハンドマッサージブースを出展しました。

女の子たちが、タッチや香りによる癒しを体感し、試着紙でレモンやオレンジの香りを何度もかきながら、自分のリフレッシュする感覚、心地良さを「ヤバい！」という言葉で何度も言っていたのがとても印象的でした！！

2019年の第3回もアロマブースを出展し、Girl'sたちにアロマで出来るセルフケアについて、メッセージを届けられるようにしたいと思います♪

☆ご参加くださった会員様、ありがとうございました。
参加者：谷口愛季子、真柴祥代、宮崎由紀子



三重中央医療センター・文化祭に出展しました！（三重支部）

2018年10月28日開催

今回で3回目の出展！！文化祭では、講演会やトークショー、パフォーマンスも盛りだくさんあり、カラーセラピー、ヘッドマッサージの出展もありました。

来場者は、患者さんをはじめ病院関係者、市民の方も多く、JCAAのブースには毎年この文化祭を楽しみにしてくださっている方が、今年もお越しくださりました。

引き続き、三重支部の活動として続けていきたいと思っています。三重県の会員様一緒に活動しましょう～！！

☆ご参加くださった会員様、ありがとうございました。
参加者：野島真理、若松裕美子 <五十歳頃・看護師>



親睦会

JCAA 広島支部

今年は、新しいメンバー（川嶋さん）も加わりました！

☆今年一年やってきた事

☆今後どんな風にやっていきたいかなどを語り合い。

みんなで集まって何かをするわけではありませんが、困ったときに、お互い助け合いができる仲間がいることが、心強く感じました！

2018年の広島支部の活動として、仲間で大三島に蒸留体験へ行ってきました。



JCAA 静岡支部

浜松で親睦会を行いました。初対面の方もいましたが、スクール時代の苦労話や、今の活動状況、これからの課題などは話もあつという間に時間が過ぎてしまいました。新しい繋がりもでき、それぞれが今後に生かせる会になりました。



訪問カレッジ静岡 in つばさ静岡にMテックで参加

2018年11月4日開催

重心の方たちに社会経験を広げる機会を提供する生涯学習講座が、施設「つばさ静岡」をお借りしてスタートしました。7月に続いて2回目の今回も、施設内外からたくさんの方がみえました。私たちはMテックでアロママッサージ、他には本格コーヒー、オペラの歌声やピアノ演奏、美術（書+画）等のコーナーがありました。マッサージのスタッフは今回8人で、東京1期・石島さんと福田さん、東京3期の野村さんも参加くださいました。

マッサージはご本人と共にご家族や職員等に上肢（中には下肢）を受けてもらいました。ご本人の様子は「初めは大きな声を出すも、やってもらっているうちに眠った。」「指の時、特によく力が抜けてリラックスできていた。」「呼吸が落ち着き、SPO2が100になった。」「アロマの香りをとても気に入っていた。」等、付き添いの方からの声でした。また、ご家族は「やさしい声でゆったり。気持ちよくて寝てしまいたい。」「父も母も癒された。」等の感想でした。

スタッフとして、石島さんは「重心の方には初めて。その場でその人に合ったやり方を考えることが必要だった。とてもいい経験だった。」福田さんは「付き添いの方たちにも安らげる瞬間になったのでは。自分自身も穏やかな気持ちで過ごせて嬉しい。タッチケアの素晴らしさを感じた。」野村さんは「学びと気付きの多い充実した時間を過ごせた。何より重心の方たちに癒された。」とことごとくMテックの大きな効果が実感できました。

マッサージのスタッフが皆とても丁寧に触れていき、受ける人と共にゆったりとした一時を過ごせたと思います。もちろん私たちもコーヒーを味わい、歌や絵も楽しめました。重心の方たちを中心に皆がゆったりと過ごす場を今後も続けていきたいです。



左から
野村麻紀子（東京3）
福田麻紀子（東京3）
石島裕美（東京1）

Christmas Swag作り

2018年12月9日（日）開催

精油の原料である植物に触れ、フレッシュな香りを楽しみながら、思い思いの形に仕上げました。

講師の青山保子先生（hana.co）から、カラーのお話しも教えて頂きました。グリーン1つとっても色合いの違いでもつ意味が違ってくこと、例えば、葉は2つのカラーが重なってできていて各々のチャクラをサポートするのに繋がっているそうです。精油がもつパワーと重なるところがあって、興味深い知識をシェアしていただきました。

ハーブが豊富に揃っている季節にできたらなお話ししていましたので、またご要望ありましたら検討したいと思っています。



今井町 Kimono Jazzgl in 2018 Autumn

～音楽と癒しのカ～

2018年11月4日（日）開催

この2回の開催は、台風や、雨に悩まされた事が多かったイベントですが、今回は気持ちのいい秋晴れの日。軽快なジャズの音色のなか、多くの方々にアロマハンドマッサージをさせて頂きました。

「毎朝コレを楽しみに来ているんです。精神的なストレスが辛くて」と話される男性の方。

やった事ないからいやだと言っていた女の子が、精油の香りを嗅いだ時のぱっと明るくなる笑顔。そのほかにも「天に先立たれて、80歳超えての一人暮らしは不安でねえ」と、心の内を打ち明けられる方も。

今回も山の人との関わりの中で、精油とタッチ、そして音楽の力を感じることができ、セラピスト自身も癒される一日となりました！



☆ご参加くださった会員様ありがとうございました。
参加者：生田雅子、植田景子、谷口愛季子、中井麻里、真柴祥代 <五十歳頃・看護師>

アロママッサージブラッシュアップセミナー & 親睦会

東京支部 2018年12月1日（土）開催

アロママッサージブラッシュアップセミナー

【参加者の声】

個別指導で、あやふやになっていた手技の確認、振り返りができ、とても勉強になりました。

久しぶりの全身マッサージ、思ってた以上に忘れていた箇所があり、今回修正できてよかったです。

講師の、澤井世津子先生と岩元麻太先生。みっちり3時間のご指導ありがとうございました。



親睦会

今年の関東地区親睦会では、心理学のワークを行いました。フォーカシングという実感に気づく方法を用いて、今、自分の心の中にある思いの整理をしたり、気になる夢にアプローチしたり、4つのワークで2時間超。2人1組でお互いの話をじっくり聴き合い、それぞれ何らかの気づきを得た後は、おいしい3種のハーブティーを飲みながら、心理学の話、協会や普段のアロマの活動について、などなど様々な話題で盛り上がりしました。

東京での親睦会も4回目。毎回、皆さんと笑顔の交流ができることに感謝しています。今後もより多くの会員同士が繋がっていきけるよう、次回も、そして初めての方もぜひ気楽に参加して下さい。



第25回症例検討会

2018年11月30日（金）開催

訪問アロマセラピーより、大脳皮質基底核変性症から、身体機能・認知機能低下により車いす生活となった70代男性の症例でした。

発表者方から、検討会で発表したことで、クライアントに対して、一体どのようなケアが必要であったのか、今まで整理がつかない理由がみえてきました。今回検討会で得られたことを、実践で生かしていきます！！とのメッセージを頂きました。



次回、第26回症例検討会は2019年3月1日、第27回症例検討会は2019年5月31日の開催です。

症例検討会

2018年12月9日（日）開催

今回は2症例を検討しました。

症例① 急性期頭脳損傷患者に対するアロマセラピー

介入するタイミングや時間帯、選択する精油や他のスタッフへのケア方法・伝達方法について検討しました。

急性期だからといって、介入時期や時間帯の統一化を図ろうとするのではなく、その患者さんが望むタイミングを読み取り、ケアしていくことが一番大切。そのためには、患者さんの人となり、バックグラウンドを知っていくことも重要であること、自分だけでなく周りのスタッフにも、モチベーションを下げずに適切にケアに入ってもらうために、何をおこなっていったらいいのか？ということも話しました。

症例② 3歳児（白血病にて入院）に付き添う、母親へのケアについて

母親に対して、行ったケア介入が良かったのか？今後のケア目標について、また、患児へのケア介入について検討しました。

不安な思いを抱え、日々看病による疲労を癒すことをベースに、まずは、母親のニーズや希望を理解すること、患児自身との信頼関係を築いていくことが先決であることなどを話しました。

検討会を終えて、臨床で行っていると個になり、なかなか相談する機会を得られないので、このような検討会の開催は、貴重で、重要であると感じた時間となりました。

「0.5秒で心をつかむ！ また会いたいと思われるアロマセラピストになるための印象の基本とおもてなし」 ～あなたの存在こそが患者様の癒し～

2018年11月18日（日）開催

講師は、0.5秒で心をつかむ！印象と話し方の専門家、ホスピタリティナ R 村上えり子先生

楽しく学べるようにとワークも交え、誰からもまた会いたいと思われる人になるための講演会。一流ってどんな？誰からもまた会いたいと思われる人って何が違うの？人とは、人（相手）の表情をすく気にする生き物であること、自分が相手に向かって見せている表情で相手に与える印象が変わること、どの笑顔が心をつかむのか？目の前の大切な人のために自分にできることは何か？何をすべきか？選ぶべきか？実践ワークを通して学びました。ご参加頂いた皆様から、大変わかりやすく、直ぐに実行してみたいと思うことが多かった。との声をたくさんいただきました。

今後更に、誰からもまた会いたいと思われる人になるよう努力され、クライアント（患者）さんにとって必要となる存在のセラピストになられることでしょう。

HCPs 神戸本校



アロママッサージブラッシュアップセミナー & 講演会：緩和ケア領域でのアロマセラピー

HCPs 神戸本校にて

2019年1月20日（日）開催

アロママッサージブラッシュアップセミナー

講師は、稲田寿美子先生、橋本信代先生、長谷川真希先生。

今回、希望者にはマッサージの圧チェックも実施。殆どの方が希望され確認されました！

プロフェッショナルになっても、技術の向上のための意識と練習は必要不可欠ですね！

参加者の皆様から、手技の確認ができた、講師からのアドバイスが臨床で活用する時のイメージにつながったなどの声を頂き、気づきの多い時間となったようです。



講演会：緩和ケア領域でのアロマセラピー

JCAA 理事、奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター長 四宮敬章先生をお招きし、同チームの一員の北出美佐代さん（臨床アロマセラピスト®）とともに、命のそばでよりそうアロマセラピーについて、実際の症例から、包括的アセスメントをし、アロマセラピストとしてどのようなケアを行っていくか、考察を深めていきました。



参加者さまの感想（一部抜粋）

- ▶ 実際のアロマセラピーを行った症例、アセスメントの道筋が具体的にわかりやすかった。
- ▶ 医療者でないことに引け目を感じていましたが、医療者でなくても力になれると勇気をもらえました。
- ▶ アロマセラピーが持つ可能性の大きさとその責任の重さを今までにないほど実感しました。
- ▶ 緩和ケアチームの一員としてアロマセラピストがどのように活躍しているのかが理解できた。
- ▶ やったほうがいいと思っていたけれど、どう利益に結びつけるか、病院の体制などを考え、できない理由ばかり先を考えてしまっていた。しかし実際にこれほど行われている事例を見聞きし、世界が広がっていることを感じた。
- ▶ 緩和ケアについての在り方、緩和ケアチームとしてのアロマセラピストとしての役割について理解できました。
- ▶ 「とりあえずアロマ」ではなく、この人にはアロマだと、周囲も自分自身もその根拠を理解したうえで提供しなければいけない。そのことをしっかりと示せるような思考と行動をとっていきたい。

第11回日本運動器疼痛学会で出展参加してきました！

2018年12月1日、2日開催 会場：びわ湖ホール、ピアザ淡海（滋賀県）

「新時代への挑戦—日本人にあった専門性の融合と共有—」をテーマに、医者や看護師、理学療法士・作業療法士、臨床心理士も含めた様々な職種の方が一堂に会し、医療現場、社会において疼痛に関わる問題点や今後必要とされるべき取り組みなどの発表がなされていました。

発表されたなかで、難治性の慢性疼痛患者さんを対象として実施した入院型慢性疼痛マネジメントプログラムにアロマセラピー（芳香）実施の発表もありました。

ブースに足を運んで下さる方からも、アロマセラピーの有効性について、また臨床現場での活動内容について、また患者さんの反応は？と尋ねて下さる方が多かったです。改めて、アロマセラピーへの関心が非常に高いこと、また求められているケアであることを強く感じました。



☆ご参加くださった会員様、ありがとうございました。
参加者：伊藤真理、太田瑠子、北佳子、中川友里、中野信子 <五十歳頃・看護師>